



あわら

7

2026
No.269



毎週土曜日に金津図書館で開催されている「おはなしホイホイ」の様子。長年にわたり、地域の子どもたちに絵本の楽しさを届けてきたこの取り組みを深掘りします。詳しくは2～9ページをご覧ください。

Contents

- おはなしホイホイのはなし 2～9
- PICK UP ! 10～11
- 認知症とともに。 14

＼市公式SNSで情報発信中／



▲ LINE



▲ Instagram



▲ Facebook

おはなしホイホイ 1600 回の歩み

1984 (昭和 59 年)

「おはなしホイホイ」のきっかけとなる図書館講座がスタート
金津町立図書館初代館長・山口 喜三太 氏の呼びかけで講座がスタート。講座では、自分の子どもにどのような本を読み聞かせるかを学んでいました。

1985 (昭和 60 年)

「名作童話を読む母の会」を発足
図書館講座から独立し、自主的な勉強会として発足。

1990 (平成 2 年)

「おはなしホイホイ」がスタート
読み聞かせの対象を、わが子から地域の子どもたちへ広げ、おはなし会「おはなしホイホイ」を金津図書館でスタートさせました。

2004 (平成 16 年)

「読書活動優秀実践団体」として文部科学大臣表彰受賞

2011 (平成 23 年)

「おはなしホイホイ」が 1000 回を迎える
1000 回を記念したおはなし会では、手作りの大型紙芝居を初披露。また、子どもたちが描いた「ぼく・わたしの好きなほん」の展示会も実施し、みんなで絵本の世界を楽しみました。

2020 (令和 2 年)

コロナ禍により活動が制限される
「おはなしホイホイ」スタートから毎年必ず開催していたクリスマス会も中止に迫られました。

2025 (令和 7 年)

「おはなしホイホイ」が 1600 回を迎える
1600 回を記念したおはなし会では、親子 25 人が参加し、大型絵本や紙芝居、手遊びなどを一緒に楽しみました。長く続いてきた活動の節目を祝うとともに、“おはなし”の魅力を改めて感じるひとときとなりました。



▲ おはなしホイホイの様子
(1994 年 9 月 17 日)

なんで「ホイホイ」??
「お母さんたちの口から、おはなしがホイホイって出てきたらおもしろい」という子どもの一言から会の名前がつけられました!



▲ おはなしホイホイ 1000 回記念の様子
(2011 年 6 月 5 日)



▲ おはなしホイホイ 1600 回目の様子
(2025 年 9 月 20 日)



「おはなしホイホイ」開催日時

と き 第 1・3 土曜日：10 時 30 分～11 時
第 2・(5) 土曜日：15 時～15 時 30 分
と ころ 金津図書館 (キッズコーナー)
※ P20 「くらしのカレンダー」をご参照ください

毎週土曜日、図書館の一角が明るい声と温かな空気に包まれます。
「名作童話を読む母の会」(以下「童話の会」)は、読み聞かせ会「おはなしホイホイ」を通して長年にわたり、地域の子どもたちに絵本の楽しさを届けてきました。この活動は、2025 年 9 月に 1600 回目を迎え、これまで延べ約 1 万 9, 800 人の親子が参加しました。
「仕事で忙しい、家庭の事情もある。活動に参加できないメンバーがいれば、代わりにみんなで助け合う。そんな関係があったからこそ、長く続けてこれたのだと思います。」そう話すのは、現会長・山田留美子さんです。
我が子にどんな本を読んでもあげたいかを学ぶ小さな勉強会から始まったこの活動は、やがて、地域の子どもたちに本の魅力を伝える活動へと発展していきました。
一方で、読み手の高齢化やライフスタイルの変化による参加者の減少など、活動を取り巻く環境は大きく様変わりしています。
この活動を次世代へと引き継いでいくには何ができるのか、本特集では、会のこれまでの歩みや活動、そして司書や参加者の声も交えながら、この活動がいかに地域にとって「かけがえのないもの」となっているのかをひもとき、未来へつなぐ想いに迫ります。



▲ 市内小学校で出前ホイホイを行う
(2005 年 1 月 19 日)



▲ 今も継続して月 1 回開催される例会の様子
(2008 年 9 月 13 日)



▲ 金津高校の総合学習で読み聞かせの技術を伝える
(2009 年 1 月 23 日)



▲ 市姫荘で高齢者向けの出前ホイホイを行う
(2012 年 9 月 12 日)

本と子どもをつなぐ、あたたかな声

今回は、「名作童話を読む母の会」の発足当初から活動を支えてきた大下たみ子さんと櫻井多恵子さんに、メンバーを代表してお話を伺いました。

我が子から、地域の子どもたちへ

「最初は、我が子にどんな本を読んであげたらいいかわからないという思いからでした。」そう懐かしそうに語るのは、大下たみ子さんです。

ある日、幼い我が子連れで図書館で本を探していると、図書館の館長から絵本の勉強会に参加しないかと声をかけられました。講座には10人ほどの母親が参加し、1年間学



んだ後、「自分たちで勉強会を続けてみましょう」という話になり、大下さんは最初の会長を引き受けました。

しばらくは自分の子どもに読み聞かせをしながら、「この本いいよ」「これ、ちょっと読み聞かせには向かないね」というような情報を共有していました。

次第に子どもたちは大きくなり、「これって地域の子ども



たちにも広げたいねという話になって。じゃあやろうかって。」こうして読み聞かせの対象は我が子から地域の子どもたちへと変わっていききました。

それでも続けてきた理由

活動は、決して順風満帆ではありませんでした。「活動当初は、考え方の違いから、離れていく方もいました。人

読み聞かせとの出会い
小学校のPTAで一緒だった保護者から「名作童話を読む母の会」に誘われ入会した櫻井多恵子さん。自分の子どもに読み聞かせをする中で、絵本にどっぷりハマっていました。

初めて読んだ日

「覚えています。子どもがいつぱいいて。そんなに大きい部屋じゃなかったんですけど、声通るかなって。」今振り返ると、選んだ絵本にも反省がありました。「今にして思えば絵本の絵が小さかったの。今はいろいろ読み込んできたから、読み聞かせに合う本を探せるようになったけど、最初は選書がよくなかった。それでも子どもたちは楽しんで聞いてくれたから、まあまあ良しとしようかって。」



「ああ、面白かった」

絵本の選び方や持ち方、読み聞かせの基本を会のメンバーと試行錯誤し、時には個人的に読み聞かせの講習会にも参加した櫻井さん。そうして、読み聞かせの技術を磨いていくと、嬉しい瞬間にも立ち会います。



「ああ、面白かった」って言うって帰っていく子がいるんですね。もう至極です。『おぼちゃん、またね。すっごく楽しかったわ』って手振ってくれると「最高！」って思います。」

一期一会の時間

櫻井さんは、人が読む声の温かさ大切にしています。

「人間の生の声は途中読み間違えたりもして、『あ、ごめんね』って。なんか人間的で優しいじゃないですか。人の声だと心も落ち着きますしね。」人が読むからこそ、時には読み間違えることもあります。けれど、人が読むからこそ、同じ本でも、その日その瞬間



前で読むことに抵抗を感じる方もいますし、全員が同じ思いで始めたわけではありません。でも、大下さんは、これまで「会を辞めたい」と思ったことはないといいます。

「保護者の方から『子どもがおはなし好きになって、たくさん本を借りるようにになりました』と言ってもらえる時がうれしいなと思います。」

おはなし会が終わると、大下さんは子どもたちに「たくさん本を借りて帰ってね」と声をかけます。「図書館って、子どもが1人で堂々と行ける、自分の意思で本を選ぶことができる、そういうところだと思っています。」



にしか生まれない時間があります。

「今日どこ行こうかってなったときに、『図書館行こうか』って、そんなノリで図書館に来てくれたらうれしい。」

読み聞かせだからこそ味わえる、何が起こるかかわらないワクワク感。櫻井さんは、その一期一会の時間を図書館で楽しんでほしいと語ります。

未来へつなぐ想い

かけがえのない瞬間を1600回も重ねてきた童話の会について櫻井さんは、「とにかく長く続けてほしいですね。そして、私たちの活動を引き継ぎ、新しい形で広げていってもらえたらうれしいです。」会のメンバーとは「何回、目指そうか」と毎年話題になるそう。「やっぱ2000回できたらね。」と櫻井さんは、やわらかな笑みを見せていました。



これからも子どもたちへ

36年間、絵本の魅力を伝えてきた大下さん。「これからも、できるだけ多くの本を子どもたちに届けていきたいと思っています。同時に、次の世代に活動を引き継いでいくことも大切だと考えています。」

童話の会には最近新しいメンバーが加わり、現在は15人で活動しています。「新しいメンバーの方たちも上手に本を選ぶし、頼もしいです。」新メンバーに刺激をもらいながら、今日も大下さんは、「たくさん本を借りて帰ってね」と優しく子どもたちに声をかけます。



母から娘へ 受け継がれる読み聞かせ

長年、読み聞かせの活動を続けてきた齊藤房子さんと、その背中を見て関わりを始めた娘・衣路葉さんに読み聞かせの魅力を伺いました。

読み聞かせがくれた自信

「私、もともとは引つ込み思案で内弁慶だったんですよ。」そう照れくさそうに笑うのは、齊藤房子さんです。初めて子どもたちの前で読み聞かせをする日、「大丈夫かな」と不安と緊張が入り混じっていました。「でも、終わったら後に子どもたちが『面白かった』と言ってくれて、結局それが病みつきになっちゃったんです。」子どもたちの反応に支えられ、少しずつ自信がついていった房子さん。今では絵本だけでなく、落語を披露するまでになりました。「人前で話すことが恥ずかしくなくなって、だいぶ変わりましたね。」読む声は、聞く子どもたちの心に届くだけでなく、読む本人の背中也少しずつ押し寄せていきました。

本が安心できる場所に

そんな母を一番近くで見えてきたのが娘の衣路葉さんです。幼い頃

から母と一緒に図書館に通い、好きな本を自由に選んできました。そんな衣路葉さんは、本の世界から想像力を育んできました。「学校などの狭い世界で少し苦しかった時も、本を読むと安心し、救われました。子どもの頃にいろいろな世界観に触れていたおかげで、自分の中で世界が広がりがやすくなりました。」

月1回でも、つながる力に

現在、衣路葉さんは週末の学習ボランティアと並行して、おはなしホイホイの活動にも参加しています。参加できる頻度は多くありませんが、母の背中を見て読み手になることを決めた貴重な存在です。

見よう見まねで読み聞かせを始めた衣路葉さん。絵本を読んでいて笑い声が上がったり、子どもたちの集中した表情を見ると嬉しくなります。「お気に入りの絵本を

んで反応がいいと非常にやりがいを感じます。自分の好きなものを認められて、『推し活』を共有しているような喜びがありますね。」と微笑む衣路葉さん。今後も、できる限り活動が続けて、童話の会の助けになればと考えています。

「娘が、読み手になると言ってくれたとき、『え！やってみたいと思うようになったんだ』と、すごく嬉しかったですね。」と、明るく笑う房子さん。「うちの子みたい」「この時間だけならできる」と月1回でもいいから手伝ってくれる人が増えて、このおはなし会が続いていってほしい」と、房子さんは語ります。

司書インタビュ

おはなしホイホイをそばで見守ってきた金津図書館の司書3人にお話を伺いました。

Q、童話の会は、図書館にとってどのような存在ですか？

星 純粋に子どもと絵本が好きで続けていただいていることが、本当にかけがえのないことだと思います。本と地域の子どもたちを結びつけてくれている、私たちにとってもなくてはならない存在ですね。

奥出 図書館にも子どもたちの読書活動を推進する役割があります。私たちの仕事としてはどうしても勤務時間の範囲内になってしまいます。

一方、童話の会は小学校へ朝の読み聞かせに行ったり、乳児向けのおはなし会を開催されたりと、地域と図書館を結びつけてくれています。

どの年齢の子どもも楽しませられる読み聞かせの技術のすごさを感じました



星さん

Q、おはなしホイホイの日に、印象に残っているエピソードはありますか？

星 おはなしホイホイに参加した後に、カウンターに来てくれるお子さんが多くて、「あれが、これなんだよ」とその日聞いた絵本の内容を教えてくださいました。子どもがおはなしホイで聞いた手遊びの歌を口ずさんでいたり、「スタンパカードがたまつたよ」と教えてくれたりすることもあります。本の世界からたくさんものをもらって、それを誰かに話したくなったんだなと思います。

Q、おはなしホイホイは、地域にどのように根付いていると感じますか？

後藤 毎週土曜日は図書館で、おはなし会を開いているため、

「図書館に来ればおはなしが楽しめる」という文化は根付いていると感じます。

奥出 金津の人たちは、「おはなしホイ」と聞くと「おはなし会」のことだとわかるんです。それだけでもこの地域の財産だなと思います。

Q、今後、童話の会の活動をどのようにサポートしていきたいですか？

後藤 絵本や読み聞かせの情報があったら提供しています。また、読み聞かせの講座を開催しているので、そういった活動は今後も続けていきたいと考えています。

星 講座を受けたことがきっかけで、「読み聞かせをやりたい」と童話の会に加入したケースもあります。講座を受けたからといって必ず会に加入しなければいけないというものではなく、興味があったら気軽に参加していただければいいと思います。

奥出さん



おはなしホイホイ 2000 回に向けてサポートしていきたいです！

読み聞かせボランティア講座 受講生募集！

子どもたちや地域の人に、本の楽しさを伝えてみませんか。

金津図書館では、読み聞かせに関心のある人や、小学校などで読み聞かせを行っている人を対象に、「読み聞かせボランティア講座」を開催します！ぜひご参加ください。

と き 8月4日（火）10時～11時30分

ところ 金津本陣 I K O S S A 3階 研修室1

内 容 読み聞かせの注意点、絵本の持ち方・選び方、絵本の紹介 など

講 師 図書館司書

定 員 10人程度

持ち物 お気に入りの絵本

申込み 【期限】8月2日（日）



▲ 申込みはこちら

金津図書館窓口、電話または二次元コードからお申し込みください。

問合せ 金津図書館 ☎ 73-1011

夏休み限定！ 金津図書館スタンプラリー開催

期間中、金津図書館でスタンプを5個あつめると、缶バッジがゲットできます！

スタンプは、本を1日5冊以上借りるか、毎週土曜日開催のおはなし会「おはなしホイホイ」や「いこっさ！おはなしの森」に参加すると、もらえます。ぜひご参加ください。

詳しくは、図書館ホームページをご確認ください。

と き 7月22日（水）～

8月30日（日）

ところ 金津図書館

対 象 中学生以下

問合せ 金津図書館

☎ 73-1011



▲ ホームページ



<一般書 文学>

枢の狩人 (大沢 在昌)
ブティック (池井戸 潤)
魔の道 (ガビーノ・イグレシアス)
大江戸フューチャーズ (稲葉 大樹)
雨が降ったら (寺地 はるな)
あなたが正しくいられたとき (芦沢 央)
ラスト・ワルツ (小手鞠 るい)
そうだ、君を憎めばいいんだ (桜庭 一樹/他)

#台所のあるところ (原田 ひ香)
花咲けじいさん (武田 鉄矢)
かなしいごはん (井上 かなえ)
後宮の呪術妃 (白川 尚史)
モナリザの裏側 (一色 さゆり)

<一般書・その他>

ワタナベマキの大人はこんな自炊でいい (ワタナベ マキ)

男と女の言いかえ図鑑 (五百田 達成)
実家の断捨離 (やました ひでこ)
50代からのしあわせ「ひとり旅」(岸本 葉子)

精神科医おどおど日記 (駒木 爽)
わたしはこれでやせました (MEGUMI)
知の本棚 (池上 彰)
藤井恵の夏ごはん (藤井 恵)
「しくじり」の世界史 (ポール・コールター)
頑張らない運動術 (岩木 博美)
認知症かもしれない期にやるべきこと (広川 慶裕/監修)

<児童書>

夏の迷子 (村上 しいこ)
ゆめのなかの名探偵 (杉山 亮)
おならはえらい (まど みちお/詩)
チーターどっちいったー? (大塚 健太)
バナナでんわででんわをしたら (ギデオン・ステラー)

ありのこりーこ (秋山 あゆ子)
うきわんわん (乾 栄里子)
ゼロ! (サラ・アルビー)
ぼくらは物語ハンター (バーバラ・リード)
トマトパスタがはねるなぞをとけ (かんちく たかこ)

知ると楽しい! 洋菓子のひみつ (『洋菓子のひみつ』編集部)

本の所在については、図書館にお問い合わせください。

問合せ 芦原図書館 ☎ 78-7246
金津図書館 ☎ 73-1011

おはなしホイホイだけじゃない！ 図書館イベント 盛りだくさん

芦原図書館 わくわくBOX おはなし会

芦原図書館では、「こどもと絵本を楽しむ会 わくわくBOX」によるおはなし会を開催しています。

わくわくBOXは、「本が大好きなまちにしたい」という思いから2001年に誕生しました。会の名称は、“あわら温泉のお湯が豊かに湧く”ことにちなんで名付けられました。現在は10人の会員が在籍し、子どもたちに絵本の楽しさを届けています。

と き 毎月第3土曜日 11時～11時30分 ※8月は休み

ところ 芦原図書館

問合せ 芦原図書館 ☎ 78-7246



カラフルなガラスを使って フォトフレームを作ろう!

色とりどりのカラフルなガラスを使って、フォトフレームを作ります。中には、自分で描いた絵を飾り、オリジナルのフォトフレームにしましょう!

と き 8月1日(土) 10時～11時30分

ところ 芦原図書館 会議室

対 象 幼児、小学生 ※幼児、低学年は保護者同伴

講 師 高緑 由美子 氏 (ガラスアトリエ ハッピーマニアック)

参加費 無料 定 員 15人 (先着順)

持ち物 色えんぴつ、マジック、タオル

申込み 芦原図書館窓口、電話または二次元コードからお申し込みください。

問合せ 芦原図書館 ☎ 78-7246



▲ 申込みはこちら

工作教室「科学マジックと手づくりおもちゃ教室」

金津図書館で、くどう博士による科学マジックショーと手づくりおもちゃ教室を開催します。おもちゃ教室では、視覚トリックで飛び出す「タヌキ屋敷」と「動物当てパズル」を作ります。ぜひご参加ください!

と き 8月2日(日) 14時～15時30分

ところ 金津本陣 I K O S S A 3階 大ホール

対 象 小学生 ※低学年は保護者同伴

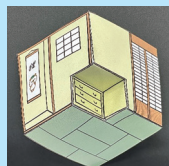
講 師 工藤 清 氏 参加費 無料

定 員 15人 (先着順) 持ち物 ハサミ

申込み 7月15日(水) 受付開始

金津図書館窓口、電話または二次元コードからお申し込みください。

問合せ 金津図書館 ☎ 73-1011



▲ 申込みはこちら

参加者の声

おはなしホイホイに参加した親子に聞きました!



おはなしホイホイでは家族以外が読み聞かせをする特別感や緊張感が味わえますし、知らない絵本に出会える新しい発見もあります。子どもには読み聞かせを通して、集中して人の話を聞く力やいろいろなことに興味を持つ好奇心を育ててほしいと思います。



大型絵本を見たとき、子どもが自ら前に出ていって楽しそうで、親としても新しい発見がありました。絵本を通して何かの力を身につけてほしいという思いはなく、絵本を好きになって、身近に感じてほしいと思っています。



今日は雨が降っていたので、図書館の読み聞かせに行こうと思い参加しました。読み聞かせ中、子どもが絵本にずっと集中している様子に驚きました。読み聞かせを通して、人の話を聞く力を育ててほしいですが、純粋に絵本を楽しんでくれればいいかなと思っています。



日頃、ゆっくり読み聞かせの時間が取れないので今回参加しました。絵本の登場人物の感情を汲み取って、「すごい!」や「かわいそう」などの言葉を伝えてくれることに驚きました。読み聞かせから、想像力や相手を思いやる心を持った子に育ててほしいと思います。

▼ 参加者アンケートの結果：回答者12人(複数回答あり)

じっと絵本を見つめ、
集中して聞いていました (4人)

図書館などを利用して、
もっとたくさんの本を借
りてみようと思いました (8人)

人の温かい声で読んでも
らうことで、親もホッと
できました (6人)

／ ほぼ全員がまた参加したいと回答! ／

おはなしホイホイの活動を通して、たくさん子どもたちが絵本との出会いを重ねてきました。市では今後も読書活動の推進に努めていきます。皆さんもこの夏、絵本の世界をのぞいてみませんか。

「ヘルプマーク」を配布します

ヘルプマークとは、かばんなどにつけて、援助や配慮が必要であることを周囲に一目で知らせることができる、助け合いのしるしです。

外見からは分からなくても、援助や配慮を必要としている人がいます。ヘルプマークを見かけたら、声かけなど「思いやりのある行動」をお願いします。

対象 義足や人工関節を使用している人、内部障害や難病の人、妊娠初期の人など、援助や配慮を必要としている人

※障害者手帳の有無などの条件はありません

配布場所 福祉課
社会福祉協議会

その他 原則1人1個を希望者に無償で配布します。家族や支援者など、代理人を通じての受け取りも可能です。趣旨に沿った適正な利用をお願いします。

ヘルプカード ヘルプカードは、緊急連絡先や配慮してほしい内容、伝えたい情報を記入できる仕様となっており、財布やケースに入れて持ち歩くことができます。市ホームページに様式を掲載していますので、自由に印刷してご利用ください。

問合せ 福祉課 ☎ 73・8020

がん患者アピアランスサポート事業

がん治療に伴う外見の変化による心理的負担を軽減するため、補整具の代金の一部を助成します。

対象 次の①～④を全て満たす人がある人

- ①申請日において、市に住民票がある人
- ②がんと診断され、治療を受けた、または治療中の人で、1年以内に補整具を購入した人
- ③市税の滞納がない人
- ④同一年度と同様の助成を受けていない人

対象となる補整具 ウィッグやヘア帽子、補整下着 など

補助金額 購入金額の半額（上限2万円）

必要書類 申請書、領収書（内容・購入日・金額が分かるもの）、がん治療を受けたことが分かる書類、通帳（申請者と同一名義のもの）

申請方法 健康長寿課へ持参 または郵送

その他 6月から、年度ごとに1回申請できるようにしました。詳しくは、ホームページをご確認いただくか、健康長寿課へお問い合わせください。

問合せ 健康長寿課 ☎ 73・8023

▲ ホームページ

「あわらde盆ダンス☆」「民謡のタベ」踊り手募集

あわら湯かけまつり「あわらde盆ダンス☆」「民謡のタベ」で、一緒に踊りませんか？合計6種類の踊りを動画で練習して、当日はぜひ一緒に踊りましょう！

「あわら湯かけまつり」とき 8月9日（日）

①あわらde盆ダンス☆ 19時30分～20時
②民謡のタベ 20時～20時30分

ところ あわら湯のまち駅前ロータリー

曲目 おジャ魔女カーニバル、芦原音頭ほか



▲ 民謡のタベ練習用動画



▲ 盆ダンス練習用動画

申込み あわら湯かけまつり実行委員会

※あわらde盆ダンス☆は自由参加型です。
※民謡のタベは、人数把握のため事前申し込みをお願いします。なお、当日参加も可能です。

問合せ 民謡部会（事務局：芦原温泉旅館協同組合） ☎ 77・2040

中学生議会開催

芦原・金津中学校の3年生16人が中学生議員として登壇し、探究学習の成果をもとに、市の課題を自分たちで見つけ、その解決策や意見を発表します。

当日の様子はYouTubeで生配信します。未来を担う中学生議員の雄姿を、ぜひご覧ください。

とき 7月29日（水） 9時30分～12時

ところ 市役所3階 議場

問合せ 議会事務局 ☎ 73・8045



▲ YouTube



▲ ホームページ

「あわら暮らし応援商品券」忘れずにご利用ください！

「あわら暮らし応援商品券」の利用期限は8月末までとなっています。忘れずにご利用ください。

取扱店は随時更新しています。最新情報は市ホームページをご覧ください。

問合せ 商工労働課 ☎ 73・8030



▲ ホームページ



国民年金加入者の皆さんへ大切なお知らせ

区分	所得金額
全額免除	（扶養親族等の数＋1）×35万円＋32万円
4分の3免除	88万円 ＋扶養親族等控除額 ＋社会保険料控除額等
半額免除	128万円 ＋扶養親族等控除額 ＋社会保険料控除額等
4分の1免除	168万円 ＋扶養親族等控除額 ＋社会保険料控除額等
納付猶予	（扶養親族等の数＋1）×35万円＋32万円



▲ ホームページ

対象 第1号被保険者および任意加入被保険者（国民年金基金に加入している人を除く）

持ち物 基礎年金番号が分かるものまたはマイナンバーカード、本人確認書類

申込み 市民課 ☎ 73・8015

お得な付加年金 毎月の保険料に付加保険料（月額400円）を追加で納付すると、老齢基礎年金に付加年金が上乗せされます。

付加年金額（年額） 2000円×付加保険料納付月数

例えば、付加保険料を10年間納付した場合、付加年金2万4,000円（年額）が老齢基礎年金に上乗せされます。つまり、年金を2年以上受け取ると、納めた付加保険料分よりも多く受け取れるため、大変お得です。

付加保険料を納めるには申し込みが必要で、申し込みをした月から付加保険料を納付することになります。

ただし、国民年金基金に加入している人は、付加保険料を追加することができません。

子育て支援センターなどの関係団体の移転のお知らせ

全大候型子どもの遊び場整備および大規模改修に伴い、子育て支援センターなどの関係団体は、9月1日から年度末まで、次のとおり移転します。

移転期間中も、各種相談・手続きなどの業務は通常どおり行います。ご利用の皆さんにはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

問合せ 子育て支援課 ☎ 73・8021

団体名	移転先	移転日
シルバー人材センター	旧三菱農機販売（株）芦原営業所（予定）（国影 12-22-4）	8月24日（月）※令和9年4月以降も左記において運営
子育て支援センター	平日：新郷小学校 土曜・日曜各月1回：金津こども園	9月1日（火）
シルバーママサービス「すく・すく」	中央公民館 1階 和室 ※閉館日および利用状況により休止	9月1日（火）

統計調査員募集（随時受付中）



▲ 申込みはこちら

国の統計調査に、調査員として従事していただける人を募集しています。空いた時間を有効に活用しませんか。

統計調査に従事する人は、市への登録が必要となります。

内容 世帯や事業所といった調査対象への訪問や、調査票の配布・回収・点検

報酬 国の基準に基づいた額（1～5万円程度）

資格 20歳以上の健康な人で、警察・選挙・税務に直接関係のない人

申込み 窓口、お電話または二次元コードからお申し込みください。

問合せ 政策広報課 ☎ 73・8034



あわら市・香美市姉妹都市交流事業
香美市立やなせたかし記念館アンパンマンミュージアム開館 30 周年記念

やなせたかし展

ゆめはこぶ言葉とうたう絵たち

7/18 (土)ー9/27 (日)

開館時間／10:00 ～ 17:00 (最終入場は 16:30)

休館日／月曜日 祝日の場合は開館、翌平日休館

※8 月 10 日(日)は開館

観覧料

一般 800 円 (600 円)、中・高生 600 円 (400 円)、
3 歳以上・小学生 400 円 (300 円)、65 歳以上・障がい者
各半額。障がい者の介護者 (当該障がい者 1 人につき 1 人)
・2 歳以下無料 ※() 内は 20 人以上の団体料金



「ポスターがすこしめくれて草いきれ」(サンリオ、『詩とメルヘン』1996 年 6 月号表紙絵 ©やなせたかし (公財) やなせたかし記念アンパンマンミュージアム振興財団蔵

やなせたかしは、大人向け漫画家として始まり、ラジオ脚本や詩作など多方面で活躍しました。雑誌『詩とメルヘン』(サンリオ・1973 年創刊)の編集を担当し、「アンパンマン」も最初は大人向けの短編物語でした。本展では、見どころの一つである『詩とメルヘン』から貴重な表紙原画 13 点を展示します。展覧会を通じてその多彩な才能の全貌を紹介していきます。この夏は、子供から大人まで心あたまる、やなせたかしの世界をどうぞお楽しみください。

夏休み特別体験

7/18 (土)～8/30 (日)

- ・ガラス 風鈴絵付け体験 2,400 円 [税込] 1 作品
ガラスのライトドームづくり体験 4,000 円 [税込] 1 作品
- ・陶芸 蚊やり豚に絵を描こう! 2,300 円 [税込] 1 作品

詳細については、ホームページをご覧ください。

問合せ / 申込み ガラス工房：73-7801 創作 [陶芸] 工房：73-7802



ガラスのライトドームイメージ

●(公財)金津創作の森財団 事務局 TEL.73-7800 休館日 / 月曜日 (祝日の場合開館、翌平日休館)

●森のキッチン TEL.37-4326 定休日 / 月・火曜日 (祝日の場合営業、翌平日休業)

関連プログラム

おはようミュージアム

夏休みの土・日・祝、
お盆期間 8/10 (月)～14 (金)は 9:00 開館

ギャラリートーク

やなせたかし記念アンパンマンミュージアム振興財団の
学芸員による作品解説

日時：8/29 (土) 11:00 ～

会場：美術館アートコア ミュージアム -1

自分のヒーロー缶バッチづくり

オリジナルのキャラクターを作って缶バッチにしよう。

日時：①9/5 (土) ②9/13 (日) 10:00 ～

定員：各日先着 30 人 *定員に達し次第終了

参加料：展覧会観覧券 *当日券

特設 shop オープン

会期中、やなせたかし記念館限定グッズや絵本、雑貨
などを販売!

図書館コラボ

芦原・金津図書館、あわら市内読み聞かせグループによる、
やなせたかしの絵本の読み聞かせ!

日時・場所

7/18 (土)、7/25 (土)、8/1 (土) 10:30 ～ 金津図書館

8/1 (土)、8/22 (土) 11:00 ～ 美術館アートコア・研修会議室

9/5 (土) 11:00 ～ 芦原図書館

*各回 30 分程度 *参加無料

やなせたかし作の絵本を借りて "しおり"をゲットしよう!

やなせたかし展会期中、芦原・金津図書館でプレゼント。
展覧会受付でしおりをご提示いただくと、観覧料が 100
円引き。*割引は 65 歳以上・障がい者料金を除く。
1 回限り有効

森のキッチン

夏のおすすめ!
カフェ・レストランでは、
やなせ氏の出身地・高知の
アイスをご提供します。



寄贈絵本で広がる読書の世界

◆6 月 5 日 (金) 市役所



学年を越え対話で深まる探究学習

◆6 月 12 日 (金) 金津中学校



総合的な学習の時間「あわら考幸学」の一環として、
第 1 回ラウンドテーブルを開催しました。

学年や教職員の枠を越え、1～3 年生がそれぞれの探究
学習の成果を発表し、上級生や教職員がファシリテーター
となって意見交換を行いました。多様な視点から対話を
深めることで、探究内容への理解が進み、今後の学びへの
見通しを広げる機会となりました。

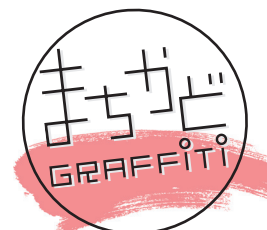
初夏を彩る花菖蒲まつり

◆6 月 13 日 (土) 北潟湖畔花菖蒲園



第 39 回あわら北潟湖畔花菖蒲まつりが、6 月 6 日から
14 日まで開催されました。園内には約 300 種 20 万本
の花菖蒲が咲き誇り、期間中は天候にも恵まれ、約
23,000 人が来場しました。土曜日・日曜日には金津高校
吹奏楽部などによるステージイベントが会場を盛り上げた
ほか、キッチンカーや地元名産市、カヌー体験など多彩
な催しも行われ、多くの来場者でにぎわっていました。

まちかど graffiti では、広報
係が取材した“あわらの話題”
をお届けします!



国際ソロプチミスト福井から、子どもたちの読書活動
に役立ててほしいと、児童書 16 冊を寄贈していただき
ました。

現在、芦原図書館では寄贈図書の特集展示を行って
います。子どもだけでなく大人が読んでも面白い絵本ばかり
です。ぜひ、芦原図書館へお越しください。

探究の集大成 熱い発表

◆6 月 12 日 (金) 金津高等学校



「3 年校内探究コンテスト本選」が開催され、2 年次
から積み上げてきた課題探究の集大成として、代表 7 班
が白熱したプレゼンテーションを披露しました。生徒全
員が当事者として取り組む仮説検証型の探究と、客観的
データに基づく説得力のある発表が行われ、下級生たち
も大きな刺激を受けていました。自ら問いを立てて検証
する金津高生の頼もしい姿が印象的でした。

防火意識の向上に尽力し全国表彰

◆6 月 15 日 (月) 市役所

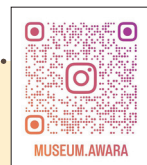


嶺北防火協会が、危険物保安の推進や防火・防災活動
における長年の功績が評価され、令和 8 年度消防庁長官
表彰 (危険物保安功労団体) を受賞しました。

佐々木 大輔会長が森市長を表敬訪問し、受賞を報告
しました。同協会は坂井市とあわら市の事業所で構成され、
自衛消防操法大会や防火講習会、防火啓発活動などを継続
的に実施しています。地域の防火意識の向上と防災力の
強化に大きく貢献しています。



郷土歴史資料館 だより



郷土歴史資料館
公式 Instagram
はこちら

令和 8 年度夏季企画展関連講演会
深ぼり！伝説からみた蓮如さんの経営戦略

「おれほど名号をかきたる人は、日本にあるまじきぞ」（『空善問書』）と自負した蓮如さん。その言葉どおり、北陸には名号にまつわる伝説が数多く残されています。

蓮如さんは、農民、商人、漁民、武士、木地師や製鉄職人など、老若男女、貴賤を問わず幅広い人々に名号を授けました。名号は本願寺の教勢拡張の重要な要素で、その対価は大きな収入源でもありました。

講演では、北陸に残るこれらの伝説を通して、蓮如さんの経営戦略を深ぼりします。

と き 8月30日（日）13時30分～
ところ 金津本陣 IKOSSA 3階

市民文化研修センター 大ホール

講 師 田井野 章浩 氏 蓮如筆六字名号
（浄土真宗本願寺派蓮通寺蔵）
（一般社団法人京都アジア文化交流協会 代表理事）

入場料 無料

申込み 7月30日（木）受付開始

申込みはこちら ▶



第2回 縄文ピアスづくり体験教室 参加者募集中

あわら市が誇るお宝「縄文ピアス」を手作りする体験教室を開催します。

石を削ったり磨いたりして縄文ピアスの形を作ります。これまではペンダントに仕上げていましたが、今回はストラップにすることもできます！夏休みの思い出に、いかがですか？

と き 8月23日（日）13時30分～15時

ところ 金津本陣 IKOSSA 3階 大ホール

対 象 小学生以上（大人も参加可）

※小学4年生以下は保護者同伴

定 員 30人

参加費 300円／1人

申込み 7月23日（木）受付開始

二次元コードまたは電話

からお申し込みください。



▲ 申込みはこちら



郷土歴史資料館（金津本陣 IKOSSA 2階）
休館日 月曜日・第4木曜日（祝日の場合はその翌日）

開館時間 9時30分～18時（最終入館17時30分）
問合せ ☎ 73-5158 FAX 73-1038 ✉ maibun@city.awara.lg.jp

認知症とともに。

高齢化が進む中、自分自身や家族、大切な人が認知症と診断されることは、決して珍しいことではありません。生活上の困難が生じた場合でも、重症化を予防しつつ、本人や家族が希望をもって生き生きと暮らせる地域を一緒に作っていきましょう！

問合せ あわら地域包括支援センター（健康長寿課内） ☎ 73-8022

今日からわたしも「認知症サポーター」

市では、認知症についての正しい知識や接し方を学ぶ「認知症サポーター養成講座」を開催しています。認知症サポーターは、特別なことを行う人ではなく、認知症を正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守る応援者です。

認知症サポーター養成講座の申し込み

講座の開催を希望される場合は、会場を指定し、5人以上のグループで健康長寿課（☎ 73-8022）へ電話または窓口でお申し込みください。

地域（自治会、老人クラブ、子ども会）や団体（銀行、警察、郵便局、スーパー、コンビニエンスストアなど）、学校や職場など、どんなグループでも OK です！



“認知症 cafe” 開店中！

市内で認知症カフェ（チームオレンジ）を開催しています。認知症カフェやチームオレンジは、認知症のある人や予防をしたい人、その家族、地域住民、専門職など、誰もが気軽に集える場所です。

脳トレをして交流を深めたり、日ごろの悩みを話し合ったりしています。また、必要な支援につなげるほか、地域での見守りも行っています。医療や福祉の専門スタッフに、認知症のことや日々の生活で心配なことなどを気軽に相談することもできます。

オレンジカフェ・あわら（チームオレンジ様）

と き 火曜日 13時～16時

ところ さくらセンター（清王 36-20）

参加費 100円

問合せ 認知症キャラバン・メイト
代表 藤田 由美 氏 ☎ 73-1347

受講者には、サポーターの目印となる「オレンジカード」を配布します。

参加申し込みは不要です。
気軽にのぞいてください！



健康ひとくちメモ

問合せ 健康長寿課 ☎ 73-8023

歯と口からはじめる健康づくり

お口の健康は、食事や会話を楽しむことはもちろん、生涯を通じて健康で充実した生活を送るためにとても大切です。「1日3回歯みがきをする」「定期的に歯科健診を受ける」「よく噛んで食べる」など、できることから取り組み、むし歯や歯周病の予防に努めましょう。



お口の健康のために大切なポイント

① 家でできる予防（セルフケア）

毎日の歯みがきに、歯間ブラシを活用して歯と歯の隙間の歯垢を掃除しましょう。また、フッ素配合の歯みがき剤も活用しましょう。



▲ 日本歯科医師会
テーマパーク 8020

② 歯科医院での予防（プロケア）

年に1回は歯科医院でむし歯や歯周病のチェックを受けるほか、歯周ポケットの汚れや歯石を除去するため、プロのクリーニングを受けましょう。

お得に歯科健診が受けられます！【要予約】

① あわら市個別歯科健診（無料）

対 象 今年度 20 歳、30 歳、40 歳、50 歳、60 歳、70 歳になる人

ところ あわら市内の歯科医院

その他 対象者には 6 月末に受診券をお送りしています

問合せ 健康長寿課 ☎ 73-8023



▲ 市ホームページ

② 妊産婦とパートナーの歯科健診（無料）

対 象 母子手帳を受け取ってから産後 1 年以内の妊産婦とパートナー

ところ 県内の歯科医療機関

問合せ 福井県健康政策課
☎ 20-0352



▲ 県ホームページ

③ 後期高齢者医療保険加入者の歯科健診（無料）

福井県後期高齢者医療広域連合が実施しています。対象など詳しくは、ホームページをご確認いただくか、電話（☎ 54-6330）でお問い合わせください。



▲ 後期高齢者医療
広域連合ホームページ
14



「実質無料！？」据置型Wi-Fiルーターの契約トラブル

〈相談事例〉

スマートフォンを乗り換えるために携帯電話ショップへ行き説明を聞いたところ、「据置型Wi-Fiと一緒に契約すると携帯電話料金が月500円安くなる。自宅のWi-Fiを据置型Wi-Fiにすれば機器代は実質無料で利用できる」と勧められ契約した。契約当日に機器を受け取り、後日自宅で使用を始めたが、電波が届かないのか全くつながらなかった。携帯電話ショップに「使えないので解約したい」と伝えたところ、機器の割賦残債と違約金として計7万円を支払うよう言われた。

〈アドバイス〉

据置型Wi-Fiルーターは、コンセントに挿すだけでインターネットが利用でき、工事も不要なため手軽に利用を始められます。一方で、設置場所の住所を設定する必要があるため利用場所が限定されるほか、障害物の影響を受けやすく、通信が不安定になることがあります。

ルーター本体は購入またはレンタルで契約し、通信契約とセットで行うのが一般的です。「実質無料」などと説明されることもありますが、割引の適用には一定期間の継続利用が前提となる場合が多く、解約時に費用が発生することがあります。

契約を考える場合は、自宅のインターネット環境を確認しましょう。「実質無料」「安くなる」といった説明だけで判断せず、月々の支払額や解約時の費用も確認し、不明な場合は事業者の説明を求めることが大切です。

解約したいと思ったときは、早めに事業者申し出ましょう。通信サービスの契約は、電気通信事業法の「初期契約解除制度」または「確認措置」の対象となります。対象となる制度や手続方法、期限（多くは8日以内）は契約書に記載されていますので、よく確認し、手続きを行いましょう。

なお、この相談事例では、消費者センターから事業者連絡し、電波が弱い状況であることが確認され、無償で解約となりました。



消費者庁 消費者ホットライン 188
イメージキャラクター「イヤヤン」

困ったときは一人で抱え込まず、消費者センターへご相談ください

問合せ 消費者センター ☎ 73-8017 ✉ seikatsu@city.awara.lg.jp

消費者ホットライン ☎ 188（局番なし）「泣き寝入りは、いやや（188）！」

明るい選挙推進協議会 委員募集

あわら市明るい選挙推進協議会は、公平・公正な選挙の実現を目指し、皆さんの選挙や政治に対する意識の向上に努め、明るい選挙の推進に向けた啓発活動を行っている団体です。

このたび、明るい選挙の実現に向けて一緒に活動していただける人を募集します。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

▼資格 満18歳以上で市内在住の人

主な活動内容

・啓発活動（街頭での投票呼び掛けなど）

・期日前投票における投票立会人

▼任期 令和8年9月1日～

令和10年8月31日

▼応募【期限】8月14日（金）

二次元コードまたは応募用紙を記入のうえ、事務局へご提出ください。応募用紙は、総務課窓口で配布するほか、市ホームページからもダウンロードできます。

▼問合せ あわら市選挙管理委員会事務局（総務課内） ☎73・8004



▲ ホームページ



▲ 応募はこちら

自分でつくる！ バランスの良いお弁当作り

彩りやバランスの良い詰め方が学べます。

友達と一緒にの参加も大歓迎！きつと役立つお弁当作りのコツをお伝えします。

▼とき 8月8日（土）9時30分～13時（受付：9時15分）

▼ところ 食育スタジオ（給食センター内）

▼対象 市内在住・在学の中高校生

▼講師 食生活改善推進員・

市管理栄養士

▼参加費

無料

※持ち帰りはできません

▼定員 20人（先着順）

※申し込み人数が4人未満の場合は中止とします。あらかじめご了承ください。

▼持ち物 エプロン・三角巾・手拭き

タオル・お弁当箱

▼申込み【期間】7月17日（金）～23日（木）

健康長寿課 ☎73・8023

▼問合せ choju@city.awara.lg.jp

「ぐんぽ」ボランティア募集中

▼活動日 令和9年3月28日（日）

▼募集人数 3,000人（先着順）

▼申込み【期限】9月30日（水）

▼問合せ ふくい桜マラソン実行委員会事務局 ☎20・0530



▲ 申込みはこちら



▲ ホームページ

明るい選挙啓発作品募集！

明るくきれいな選挙を呼び掛けるキャッチフレーズや標語を募集します。

応募をきっかけに、家族や友達と選挙や政治について話し合ってみませんか。

▼対象 県内在住の人

▼内容 明るい選挙の呼び掛けを自由に表現したもの

▼応募【期限】8月31日（月）

応募用紙に必要な事項を記入のうえ、事務局へご提出ください（郵送可）。応募用紙は、総務課窓口で配布するほか、市ホームページからもダウンロードできます。

▼問合せ あわら市選挙管理委員会事務局（総務課内） ☎73・8004

保育教諭 （会計年度任用職員）募集

市立こども園では、一緒に働いてくれる保育教諭（会計年度任用職員）を募集しています。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

▼任用期間 令和8年採用日から

令和9年3月31日まで

▼勤務場所 金津こども園

▼業務内容 保育業務

▼問合せ 子育て支援課 ☎73・8021



▲ ホームページ

水生生物観察会

観音川で魚や水中の生き物を観察し、自然を体験してみませんか？

▼とき 8月2日（日）8時15分～10時（受付：7時45分） ※小雨決行

▼ところ 指中集落センター

▼参加費 無料

▼定員 40人（先着順）

▼持ち物 水筒・軍手・たも網・着替え・

タオルなど ※野外活動に適した服装でご参加ください（サンダル不可）

▼申込み【期限】7月24日（金）

NPO法人グリーンウエル櫻井まで ☎090・2379・2870

FAX 73・1170



▲ ホームページ

市民大学講座「子どもの脳を傷つけない子育て」マルトリートメントによる脳への影響と回復へのアプローチ

マルトリートメント（避けるべき子育て）による子どもの脳やこころへの影響を知り、健全な子育てについて学びましょう。

▼講師 福井大学子どものこころの発達研究センター 特命教授

友田 明美氏

▼参加費 無料

▼定員 20人

▼申込み 電話、メールまたは二次元

コードからお申し込みください。 ※定員に達し次第終了

▼問合せ 文化学習課 ☎73・8041

▼申込み bunka@city.awara.lg.jp

創業・空き店舗活用支援 補助制度

市では、市内で創業する人や、商業エリアで空き店舗などを活用して開業する人を支援するため、補助制度を設けています。要件などの詳細は、市ホームページをご覧ください。

①スモール・ビジネス支援事業補助金

▼補助限度額

最大100万円（空き店舗・空き家を活用する場合は最大150万円）

▼申請期限 8月7日（金）

▼審査会 8月下旬～9月上旬予定

②商業エリア空き店舗・空き家改修事業補助金

▼補助限度額 最大500万円

▼募集期間 随時 ※予算額に達し次第終了

▼審査会 書類審査通過後、別途通知

▼審査方法 書類審査およびプレゼンテーション審査

※書類審査を通過した申請者に、プレゼンテーション審査の日程を個別にご連絡します。

▼問合せ 商工労働課 ☎73・8030



▲ ホームページ
（スモール・ビジネス）



▲ ホームページ
（空き店舗改修）

セントピアでもあわら暮らし 応援商品券が使えます！

夏一番！汗をかいた後は、ぜひセントピアあわらへ！肩こりや腰痛の改善に効果が期待できるヨガ教室（有料）を、毎週水曜日に開催中！

▼問合せ セントピアあわら ☎78・4126

春花壇コンクール入賞区決定

ゆうゆうと輝く市民の会主催の「花いっぱい運動 春花壇コンクール」には、19区から応募があり、審査の結果、次の区が入賞しました。

【最優秀賞】

（フラワーボックスの部）古区

【優秀賞】

（花壇の部）古屋石塚区

（花壇の部）堀江十楽区

【奨励賞】

（花壇の部）上番区

（花壇の部）二面温泉区

【特別賞】

（花壇の部）宮前公文区

（花壇の部）桜ヶ丘区

▼問合せ ゆうゆうと輝く市民の会事務局（文化学習課内）

☎73・8041



「福井県チャレンジプラン コンテスト」プラン大募集！

福井の活性化につながるあなたのチャレンジを、支援金で応援します！詳しくは、ホームページの募集要項をご覧ください。

▼資格

・15歳（中学生を除く）以上の個人、

グループおよび団体

・本コンテストにおいて、令和5年

度以降に採択を受けていないこと

▼支援金額 20～300万円

▼応募【期限】7月31日（金）17時

▼問合せ 福井県県民協働課 ☎20・0267



▲ ホームページ

大規模小売店舗立地法に 基づく届出の縦覧

大規模小売店舗立地法第6条第2項の規定に基づき提出された届出書について、次の場所で縦覧しています。

▼対象店舗 ゲンキー 丹津店

▼縦覧場所 市役所2階 商工労働課窓口

▼縦覧期限 10月15日（木）

▼問合せ 商工労働課 ☎73・8030

夏野菜でつくる！ 親子でワクワク料理教室

調理のコツを学びながら、親子で楽しく料理に挑戦してみませんか？「野菜がもっと好きになる！」そんなきっかけづくりにもぴったりです。

▼とき 8月1日（土）9時30分～13時（受付：9時15分）

▼ところ 食育スタジオ（給食センター内）

▼対象 市内の小中高生

※小学生は保護者（市民である祖父母も可）の同伴が必要

▼講師 食生活改善推進員・

市管理栄養士

▼参加費 250円／人

▼定員 20人（先着順）

▼持ち物 エプロン・三角巾・手拭き

タオル

▼申込み【期間】7月17日（金）～23日（木）

健康長寿課 ☎73・8023

▼問合せ choju@city.awara.lg.jp



▲ 申込みはこちら

物故者供養を行います

代官山斎苑・赤坂聖苑で火葬された人を対象に、物故者供養を行います。遺族や関係者の皆さんが自由にお参りできるように、当日は苑内の一部を開放しています。献花は各苑で用意します。

【代官山斎苑】

▼とき 8月8日（土）9時～17時

▼ところ 代官山斎苑 待合室

【赤坂聖苑】

▼とき 8月11日（火・祝）9時～17時

▼ところ 赤坂聖苑 待合ロビー

▼問合せ 代官山斎苑 ☎81・9777

赤坂聖苑 ☎67・5300

▼ 有料広告

お祭り用品のレンタルなら

FBCオンパイ

カラオケ機器・お祭り用品など
豊富なラインナップでお客様のご要望にお答えします。

福井県福井市文京2丁目6番27号 FAX0776-22-5640
http://fbconpai.com FBCオンパイ TEL: 0776-22-4030

防衛省 自衛官など募集！

詳しくは、ホームページの募集要項をご覧ください。お問い合わせください。

問合せ 自衛隊福井募集案内所 ☎ 24-3702

パンフレット

資料請求はこちら

種別	応募資格	受付期間
航空学生	・海上自衛隊 18歳以上24歳未満 ・航空自衛隊 18歳以上24歳未満	7月1日(水)～8月28日(金)
一般曹候補生	18歳以上33歳未満	7月1日(水)～9月1日(火)
2等陸海空士	18歳以上33歳未満	年間を通じて受付

北陸新幹線敦賀駅
乗り換えわくわくキャンペーン【第6弾】

北陸新幹線敦賀駅で乗り換えなどを行う駅利用者を対象に、抽選でデジタル地域通貨「ふくいはいぴこイン」1,000円分が当たるキャンペーンを実施します。

期 間 8月1日(土)～9月30日(水) 当選人数 3,000人

ところ 北陸新幹線敦賀駅構内(2階乗換改札、連絡通路)

参加条件 各自のスマートフォンなどにアプリをダウンロードし、設定・起動をしてください。

問合せ 福井県新幹線建設推進課 ☎ 20-0748

ホームページ

ホームページ

消防士採用試験のお知らせ

嶺北消防組合では、消防士を募集しています。詳しくは、ホームページをご覧ください。お問い合わせください。

申込み 【期間】7月21日(火)～8月21日(金)

受験資格 平成9年4月2日から平成21年4月1日までに生まれた人で大学・短大・高校を卒業した人または卒業見込みの人

1次試験 9月20日(日) SPI3・作文試験・体力検査

2次試験 10月中旬予定 口述試験

問合せ 嶺北消防組合消防本部 総務課 ☎ 51-8433

☐ soumu@reihoku-fd.jp

ホームページ

あなたの遺言書を預けてみませんか？

あなたが書いた遺言書を、法務局が大切に保管します。

・改ざんや紛失の心配なし【安心】

・手数料は申請時のみ1件3,900円(維持費なし)【安価】

・遺言書の存在を相続人などに通知【親切】

問合せ 福井地方法務局供託課 ☎ 22-4189

ホームページ

ベビータレント					
R8.6.1～6.30 届出順 <敬称略>					
氏 名	性別	お父さん・お母さん	行政区		
丹羽奈乃葉	女	英史朗 真生	北潟西		
岡崎 惺来	男	翔也 陽世	上番		
土橋 礼昂	男	祐貴 美友	田中々		
松井 七瀬	女	竜大 悠	東温泉		
橋本 匡平	男	嘉至 佳奈	田中々		

◆「声の広報」をご希望の人は、あわらし社会福祉協議会(☎73-2253)へ

◆市公式YouTubeで「声の広報」の配信を始めました！二次元コードを読み取りご利用ください。

YouTube ▶

編集後記

広報担当者になって初めての8ページに及ぶ特集を組ませていただきました。今回取材にご協力いただいた皆様本当にありがとうございました。夢に見た特集ということもあり、構成はもちろんデザインにも悩みました。特にタイトルの文字は既製のフォントでは物足りなく感じ、自分で作ることに。お気に入りの絵本からヒントをもらい、色画用紙で文字を制作してみました！「おはなしホイホイ」の特集を通して懐かしい思い出に触れたり、絵本の魅力を再発見したりするきっかけになればうれしいです。(真)

観光協会通信

あわらし観光協会から、旬のお知らせをお届けします。

手ぶらでOK！「浴衣レンタル」で温泉街の夜のライトアップ散策へ出かけよう

7月18日から始まる「あわらし湯のまち三葉師よるもうで」の開催に合わせて、「浴衣deよるもうで」を実施します。ライトアップされた幻想的な三葉師や温泉街を、浴衣姿で提灯を片手に巡ってみませんか？

手ぶらで楽しめる「浴衣レンタル」のご案内
着付けもセットになっているため、初めての人でも安心してお楽しみいただけます。

実施期間 7月18日(土)～11月30日(月)

着付受付時間 18時～20時30分(最終返却：21時30分)

ところ 伝統芸能館(あわらし湯のまち広場内)

プラン内容 浴衣一式(下駄・巾着・髪飾り含む)、着付け、足袋、荷物預かり(男性用浴衣もあります)

※ヘアセットは含まれていません。

料 金 お一人様4,400円(税込)
※9月24日以降は「着物プラン」に変更となり、料金は4,800円(税込)となります。

予約方法 「じゃらん」のウェブサイトにて、3日前の13時まで受け付けています。1名様から予約可能です。(6名様以上の団体は要相談)

問合せ (一社)あわらし観光協会 ☎78-6767(平日8時30分～17時)

詳細はこちら

8月の集会室利用日(老人福祉センター)	
いきいきテラスいちひめ	
	利用地区
3(月)	カラオケ
4(火)	坪江B・里方・本荘
5(水)	ふれあいカフェ
6(木)	囲碁
7(金)	伊井・北潟・温泉・山方
18(火)	細呂木B・波松
20(木)	囲碁
21(金)	細呂木A・吉崎・新郷
24(月)	カラオケ
25(火)	坪江A・劔岳
27(木)	囲碁
28(金)	坪江B・里方・本荘

坪江地区、細呂木地区の内訳は次のとおりです。

坪江A：中川・東田中・瓜生・南疋田・北疋田・次郎丸・御簾尾・北野・北・前谷・上野

坪江B：笹岡・熊坂・下金屋・畝市野々・牛ノ谷・名泉郷

細呂木A：滝・青ノ木・宮谷・坂口・蓮ヶ浦・細呂木・橋屋・樋山・細呂木駅前

細呂木B：山西方寺・柿原・山十楽・指中・沢・嫁威・日の出・清王

問合せ あわらし社会福祉協議会 ☎73-2253

リサイクルバンク

情報が更新されている場合がありますので、お問い合わせください。

《ゆずります》

足首サポーター(新品未使用)、書物(主に文学系)

《ゆずってください》

テレビ、自転車用ヘルメット

問合せ 生活環境課 ☎73-8017

親子水あそびデー

親子で一緒に水あそびを楽しみながら、運動習慣づくりと親子のコミュニケーションを深めましょう。

ボールすくい・ヨーヨー釣りなどの縁日広場や、キッチンカーも出展予定です。

とき 8月9日(日) 10時～15時

※小雨決行、中止の場合はインスタグラムに掲載

ところ 農業者トレーニングセンター 正面広場

対象 幼児・小学校低学年とその保護者

協力金 家族500円

持ち物 水着または濡れてもよい服装・タオル・着替え・サンダル・ゴーグルなど

申込み 【期限】7月31日(金) (二社)あわらしトリムクラブ

問合せ ☎97・8840

申込みはこちら

住所等変更登記の義務化

令和8年4月1日から、不動産登記簿の所有者の住所・氏名や、会社・法人の所在地・名称に変更があった場合は、変更日から2年以内に変更登記が必要となりました。

なお、令和8年3月31日以前の変更についても対象となり、令和10年3月31日までに手続きが必要です。正当な理由なく義務に違反した場合、5万円以下の過料が科される可能性があります。

また、無料の「検索用情報の申出」をしていくと、後日の変更について法務局が職権で登記を行います(本人の了承が必要)。詳しくは、法務省ホームページをご覧ください。

局へお問い合わせください。

問合せ 福井地方法務局 登記部門 ☎22・4988

ホームページ

海上保安学校・大学校
採用試験のお知らせ

受験資格や申し込み方法は、ホームページをご確認ください。

【海上保安学校】

申込み【期限】7月23日(木)

1次試験 9月27日(日)

2次試験 10月20日(火)～29日(木)の期間内

3次試験 12月5日(土)～15日(火)の期間内 ※航空課程のみ

【海上保安大学校】

申込み【期間】8月20日(木)～9月7日(月)

1次試験 10月24日(土)・25日(日)

2次試験 12月11日(金)

問合せ 敦賀海上保安部(管理課) ☎0770・2210666

ホームページ

アフレアからお知らせ！

芦原温泉駅 西口賑わい施設「アフレア」

お楽しみ抽選会もあるよ！！

ポッシな弦楽四重奏コンサート、シニア向けみんなで歌おうコンサート、人気和楽器奏者による「和の響コンサート」音楽あふれる二日間

弦楽カルテット リアソ・ミュージック

入場無料

SUMMER MUSIC FESTIVAL in アフレア

8/15(土) 8/16(日) 10:00-16:30

AFLARE 主催 一般社団法人アフレア TEL 0776-73-2270

8月 暮らしのカレンダー

資 資源ごみ収集日
(空缶・空き瓶・ペットボトル・スプレー缶)

不・プラ 燃やせないごみ収集日
資源プラスチック収集日

粗 粗大ごみ持ち込み日 8:30 ~ 16:30
広域圏清掃センター ☎ 74-1314

日	月	火	水	木	金	土
あわら市の人口 令和8年7月1日現在 25,683人 (−43) 男 12,283人 (−20) 女 13,400人 (−23) 世帯数 10,529世帯 (−2) () は前月比		納期限 8月31日 市県民税(第2期) 国民健康保険税(第2期)		市庁舎太陽光パネル発電量 (6月1日~6月30日) 積算発電電力量 2,047 kWh CO ₂ 削減量 643 kg-CO ₂ ■ 問合せ 生活環境課 ☎ 73-8018	休日当番医 診療時間 9:00 ~ 17:00 当番医が変更されている場合がありますので、消防署(☎ 51-0119)にお問い合わせの上受診されるようお願いします。 時間外の急患は、消防署へご連絡ください。	1 土曜開放デー 9:00 ~ 12:00 子育て支援センター 親子料理教室(申込制 ☎ 73-8023) 9:30 ~ 13:00 食育スタジオ おはなしホイホイ 10:30 ~ 11:00 金津図書館
2 休日当番医 内 坂井内科クリニック(あわら) ☎ 77-1070 内 キンダークリニックきかわ小児科(春江) ☎ 58-0033 外 春江病院(春江) ☎ 51-0029	3 市民健診 中央公民館 8:30 ~ 10:00 (一般・肺・胃)	4 市民課延長窓口 (証明書発行・マイナンバーカード) 19:00 まで 市民課 赤ちゃんを楽しむおもちゃ遊び 10:00 ~ 11:00 子育て支援センター すこやかクラブ 13:30 ~ 15:00 中央公民館	5 不・プラ 絵本の読み聞かせ会 11:10 ~ 11:20 子育て支援センター すこやかクラブ 14:00 ~ 15:30 保健センター	6 ベビーサロン 13:30 ~ 15:30 保健センター すこやかクラブ 13:30 ~ 15:00 湯のまち公民館	7 脳活性化教室 9:30 ~ 11:30 保健センター	8 お弁当づくり教室 (申込制 ☎ 73-8023) 9:30 ~ 13:00 食育スタジオ おはなしホイホイ 15:00 ~ 15:30 金津図書館
9 粗 市民課休日窓口(完全予約制) (マイナンバーカードの申請と交付のみ) 9:00 ~ 12:00 市民課 休日当番医 内 加納病院(あわら) ☎ 73-1001 内 大嶋医院(三国) ☎ 82-6677 外 東外科医院(丸岡) ☎ 66-2228	10 燃やせるごみ市内一斉収集日 人権相談 13:30 ~ 15:30 中央公民館、湯のまち公民館 結婚相談 13:30 ~ 15:30 いきいきテラスいちひめ	11 山の日 ※燃やせるごみの収集はありません 行政相談 13:00 ~ 15:00 金津本陣IKOSSA 休日当番医 内 木村病院(あわら) ☎ 73-3323 内 ヒガシ内科医院(丸岡) ☎ 66-1054 外 宮崎病院(三国) ☎ 82-1002	12 資 親子リトミック 10:00 ~ 10:45 子育て支援センター	13	14 農地法に基づく許可申請締切	15 おはなしホイホイ 10:30 ~ 11:00 金津図書館
16 休日当番医 内 齋藤耳鼻咽喉科医院(あわら) ☎ 77-2277 内 春江病院(春江) ☎ 51-0029 外 石黒皮膚科クリニック(春江) ☎ 51-6700	17	18 市民課延長窓口 (証明書発行・マイナンバーカード) 19:00 まで 市民課 こころの相談(予約制 ☎ 73-8023) 10:00 ~ 12:00 保健センター	19 不・プラ 誕生会 10:00 ~ 10:45 子育て支援センター 行政相談 13:00 ~ 15:00 セントピアあわら 離乳食個別相談会 13:30 ~ 14:30 保健センター はっぴー教室 13:30 ~ 15:00 保健センター	20 夏の歌声コンサート 10:00 ~ 10:45 子育て支援センター 1歳6カ月児健診 13:00 ~ 14:15(受付) 保健センター 2歳児歯科健診 14:00 ~ 14:15(受付) 保健センター	21 脳活性化教室 9:30 ~ 11:30 保健センター	22 いこっさ!おはなしの森 10:30 ~ 11:00 金津図書館
23 粗 市民健診(一般・肺) 8:30 ~ 10:00 保健センター パパ応援デー 9:00 ~ 12:00 子育て支援センター 結婚相談 13:30 ~ 15:30 中央公民館 休日当番医 内 宮崎病院(三国) ☎ 82-1002 内 いもと耳鼻咽喉科クリニック(丸岡) ☎ 58-3315 外 木村病院(あわら) ☎ 73-3323	24 無料法律相談(予約制 ☎ 73-2253) 13:00 ~ 16:00 湯のまち公民館 結婚相談 13:30 ~ 15:30 いきいきテラスいちひめ	25 市民課延長窓口 (証明書発行・マイナンバーカード) 19:00 まで 市民課 おばあちゃんの味試食会 10:30 ~ 11:30 子育て支援センター すこやかクラブ 13:30 ~ 15:00 中央公民館	26 資 すこやかクラブ 14:00 ~ 15:30 保健センター	27 すこやかクラブ 13:30 ~ 15:00 湯のまち公民館 ベビーサロン 13:30 ~ 15:30 保健センター	28	29 おはなしホイホイ 15:00 ~ 15:30 金津図書館
30 休日当番医 内 坂井医院(あわら) ☎ 77-3060 内 福岡内科クリニック(丸岡) ☎ 67-7111 外 春江病院(春江) ☎ 51-0029	31	大人救急医療電話相談 急病やケガの際に救急要請の要否や受診のタイミングなどについてアドバイスします。 相談時間 24時間365日 ☎ # 7119 (28-2155)	子ども救急医療電話相談 急病やケガの対処法、受診のタイミングなどについてアドバイスします。 相談時間 月~金 19:00 ~ 翌朝 9:00 土 13:00 ~ 翌朝 9:00 日・祝 9:00 ~ 翌朝 9:00 ☎ # 8000 (25-9955)			防災情報はこちら 防災メール配信サービス あわら市からの防災情報を配信。 災害情報テレホンサービス ☎ 050-5536-6029(自動案内) 聞き取りにくかった防災行政無線の内容を確認可能。